

松島町長期総合計画策定に向けた全世帯意識調査結果の概要について

1. 調査の概要

本調査は、現在の町民の意向を把握し、長期総合計画の基本計画に係る諸施策にその意向を反映させ、町民と町が一体となって計画を策定、推進していくことを目的に実施しました。

また、前回調査時の回収方法は郵送または役場の回収箱のみでしたが、今回は保健福祉センター等の4箇所回収箱を追加しました。それによって、前回調査時より回収率が上昇したと考えられます。

表1：調査概要（アンケート回収状況）

回収状況	今回			前回調査時(平成26年度)		
	発送数:世帯	回収数:票	回収率(回収数/発送数)	発送数:世帯	回収数:票	回収率(回収数/発送数)
全体	5,327	1,343	25.2%	5,297	1,276	24.1%
松島	813	174	21.4%	809	146	18.0%
高城	1,273	325	25.5%	1,327	274	20.6%
本郷	764	158	20.7%	748	118	15.8%
磯崎	1,260	333	26.4%	1,169	295	25.2%
手榴	214	67	31.3%	218	56	25.7%
北小泉	69	17	24.6%	70	9	12.9%
下竹谷	86	20	23.3%	87	11	12.6%
上竹谷	97	25	25.8%	104	20	19.2%
幅谷	387	114	29.5%	384	89	23.2%
根廻	68	21	30.9%	70	18	25.7%
初原	230	61	26.5%	243	55	22.6%
桜渡戸	66	11	16.7%	68	10	14.7%
無回答・他	-	17	-	-	175	-

※グラフの()内は前回調査時との増減を示します。
 ※アンケート調査における「普通」は、「5段階評価の真ん中」であり、統計的に点数化した場合には中間値、平均値を示し、否定的指標である「標準以下」ではないことから、肯定的な回答として分析を行いました。

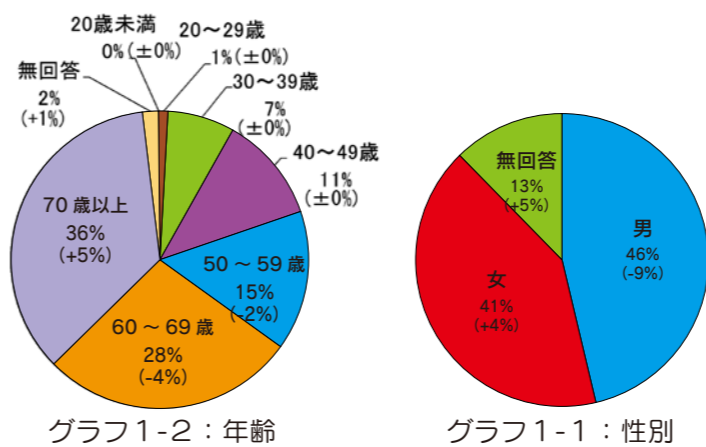
2. 調査結果の概要

(1) 回答者の属性

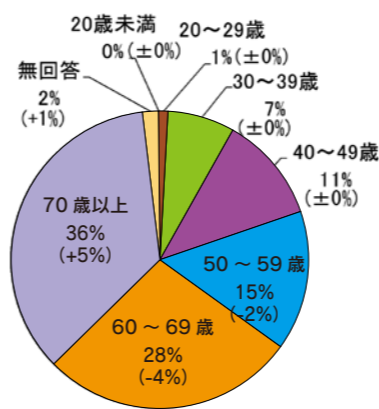
性別については、前回調査時に比べ男女比の割合が同数に近づきました。また、年齢構成については、前回調査時と同様、60歳以上が約6割を占める結果となりました。(グラフ1-1、1-2)

(2) 松島町への愛着度

「愛着を感じている」、「どちらかといえば愛着を感じている」、「普通」とした人が約9割を占め、愛着を感じている人が多くなっています。(グラフ2)



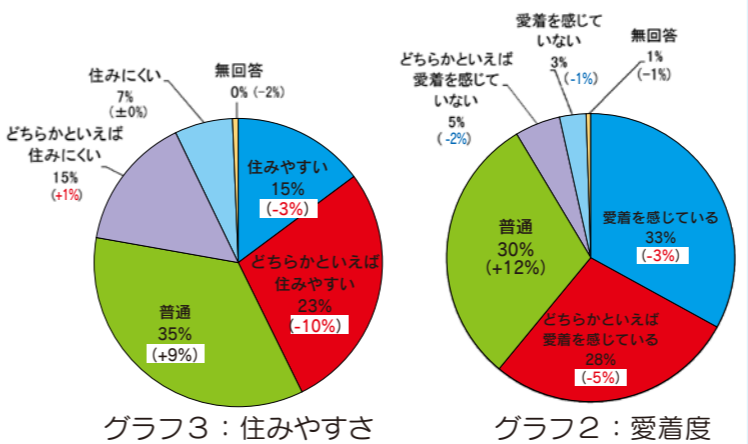
グラフ1-2：年齢



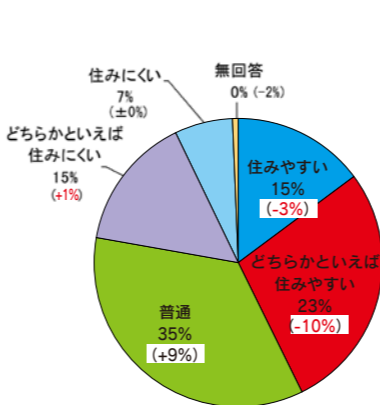
(3) 松島町の住みやすさの評価(重点戦略：定住)

「住みやすい」、「どちらかといえば住みやすい」、「普通」とした人が約7割を占め、住みにくいと感じている人に比べ住みやすいと感じている人の方が多いですが、前回調査時に比べると減少傾向にあります。(グラフ3)

「住みやすさ」に関しては、「50歳以上」、「松島、高城、本郷、磯崎」、「団体職員・団体役員、農林業」ほど住みやすさを感じている傾向が見られます。
 ↓若者や農村部の方、第二次・三次産業従事者などに、定住意向を高める取り組みを継続させることが求められています。



グラフ3：住みやすさ



(4) 子育て支援に関する評価(重点戦略：子育て)

「普通」とした人が約3割を占め、「充実していると感じる」と「充実していないと感じる」の割合はほぼ同程度となっています。(グラフ4)

「子育て支援」に関しては、「20代、40代」は充実していると感じている傾向が見られた一方で、「30代」は充実していると感じていない傾向が見られました。
 ↓子育て世代全体に向けた子育て支援に関する取り組みの充実化が求められています。

(5) 地域・観光交流に関する評価(重点戦略：交流)

「充実していると感じる」、「どちらかといえば充実していると感じる」、「普通」とした人が約3割を占め、充実していないと感じている人が多くなっています。(グラフ5)

「地域・観光交流」に関しては、「40歳以上」、「下竹谷、根廻」、「農林業以外の職業」ほど充実していないと感じている傾向が見られました。
 ↓幅広い世代や町全体を巻き込んだ交流機会の創出に関する取り組みが求められています。



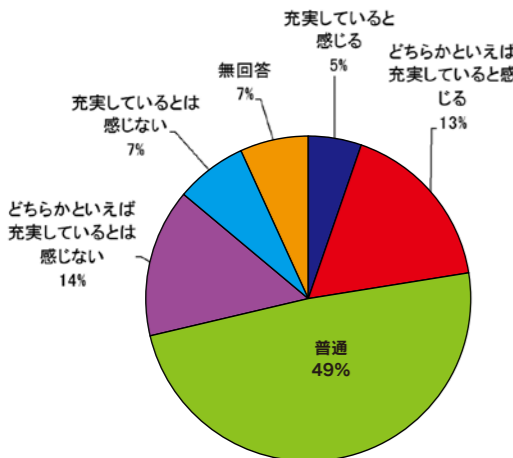
▲総合計画審議会の様子

(6) 町の取り組みに関する重要度と満足度の評価

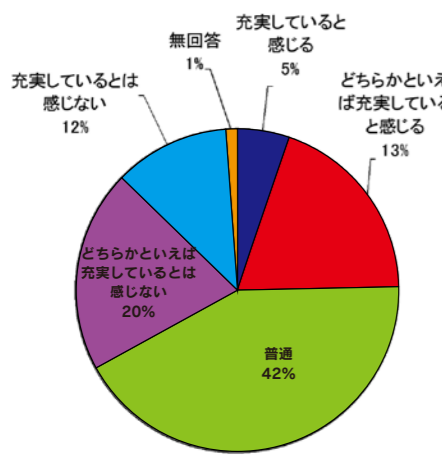
現行計画における各分野の取り組み(54項目)の重要度及び満足度の平均を基準とし、各分野の取り組みを4つのエリアに分類しました。特に、重要度が高く満足度が低いと評価された「優先性の高い取り組み」は、以下の取り組みが抽出されました。(グラフ6)

《優先性の高い取り組み》

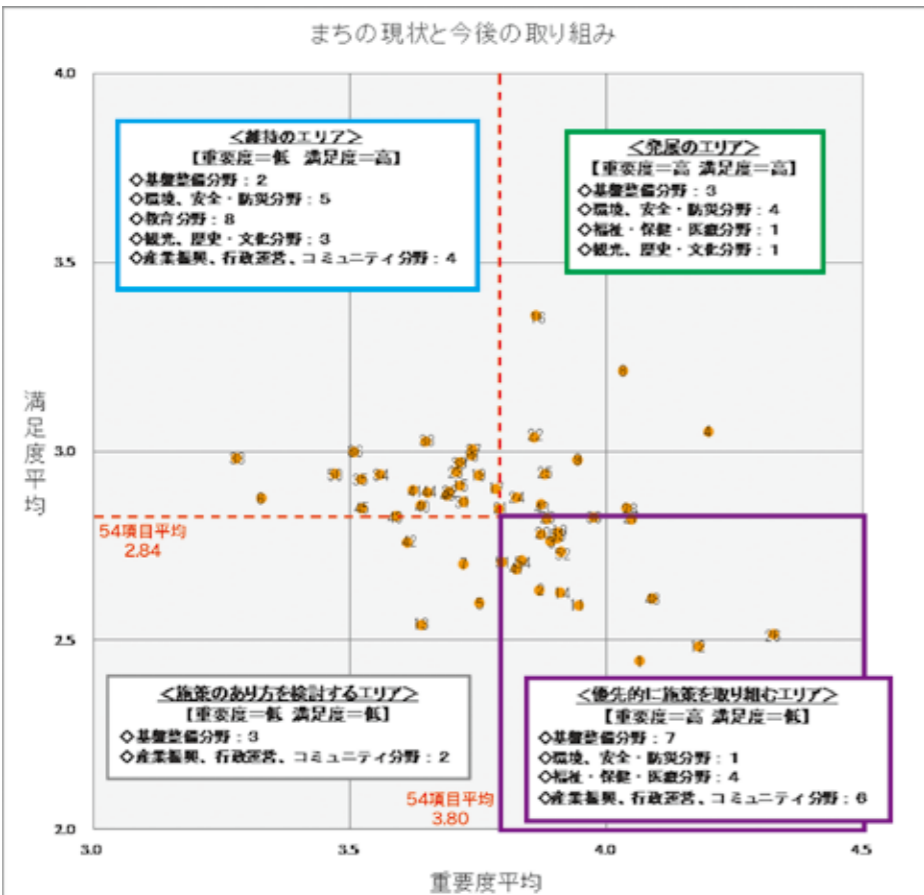
- ・NO.1 住みよい居住環境とするための有効な土地利用
- ・NO.11 身近な生活道路の整備や管理(町道等)
- ・NO.12 松島町の玄関口としての「松島駅・松島海岸駅」の整備
- ・NO.26 医療機関の充実や緊急医療体制の強化
- ・NO.48 福祉、教育、産業振興など総合的な観点での定住促進策



グラフ4：子育て支援



グラフ5：地域・観光交流



グラフ6：「今後の重要度」、「現状の満足度」の評価